

報道機関各位



我孫子市

Abiko city

令和4年12月20日
報道提供資料

～我孫子市×川村学園女子大学 連携事業～ 地域活性マネジメント論 成果発表

市と川村学園女子大学の連携事業の一環で、学生がフィールドワークなどを通じて市の魅力について考える課題解決学習「地域活性マネジメント論」の成果発表を行います。

本授業は、市の企画政策課とあびこの魅力発信室が協力し、10月に市の魅力を探るフィールドワークを手賀沼公園で実施したほか、6月に大学内に設置した「我孫子市情報発信コーナー」の活用方法、若者に向けた市の魅力PRツールとしてSNSの活用に取り組み、学生目線を取り入れた市のPR方法を探りました。

学生は3グループに分かれ、取り組みの成果を発表した後、市長との意見交換を行います。

日時：12月20日（火） 14時30分～16時

場所：川村学園女子大学我孫子キャンパス 12号館1階会議室

出席者：星野 順一郎 市長

青木 章 副市長

藤原 昌樹 教授

【内容】

- ・「フィールドワーク情報整理」
- ・「情報発信コーナーの周知と活用」
- ・「SNSを利用した情報発信」

※大学内への入構にあたり事前登録が必要となるため、取材を希望される方は13時までにご連絡ください。

【問い合わせ】

我孫子市企画総務部

企画政策課・秘書広報課あびこの魅力発信室

担当 葛生、中野・深田、奈良

☎04-7185-1111(内線 211、235)

(参考)

地域活性マネジメント論における市と川村学園女子大学の連携について

市の魅力発信に学生の視点を活かす目的で、令和3年度は市企画政策課・あびこの魅力発信室の職員や市内の事業者が講義を担当しました。市の魅力発信をテーマにするのは、昨年度に引き続き2回目となります。

今年度は、市の概要と手賀沼周辺の主要施策（9/27）と、シティプロモーション事業とその成果（10/4）について2回にわたり、企画政策課とあびこの魅力発信室の職員が各々1コマずつ講義したうえで、手賀沼公園を中心としたフィールドワーク（10/8）を行いました。

また、昨年度の講義では、同大学の学生を対象に、市の魅力についてのアンケートを実施。その結果、学生が本市の情報に接する機会が少ないことがわかりました。その結果を受け、今年6月からは、県内自治体で初めて、我孫子キャンパス内に、「我孫子市情報発信コーナー」を開設し、市の様々な情報に学生が日頃から触れられる機会の提供を始めています。